

## 社会福祉法人純正福祉会 大和保育所 28年度事業報告書

### 1. 保育実績 (延べ人数)

	計画	実績	増減
保 育 日 数	293 日	293 日	—
平均 保 育 人 数	130 名	130 名	—
利 用 児 童 総 数	38,090 名	38,090 名	—
対 定 員 充 足 率	100%	100%	—
延 長 保 育 人 数	7,000 名	7,330 名	330 名
日々延長保育人数	名	内 455 名	—
一 時 保 育 数	130 名	56 名	△74 名
公開保育利用者人数		52 名	—

### ○平成 28 年度保育状況 (月数の延べ人数)

年齢 /月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
0 歳児	7	7	8	10	12	14	15	15	15	15	15	15	148
1 歳児	19	19	19	18	18	19	19	20	20	22	22	22	237
2 歳児	24	25	25	25	26	26	26	26	26	26	26	26	307
3 歳児	22	22	22	22	21	21	21	21	21	20	20	20	253
4 歳児	28	28	28	27	27	28	28	28	28	28	28	28	334
5 歳児	24	24	24	24	23	23	23	23	23	23	23	23	280
合計	124	125	126	126	127	131	132	133	133	134	134	134	1559

## 2. 保育内容について

### (1) 生活を中心とした一人一人の育ちを大切にしています。

長い保育時間のなかにあつて、子どもが不安やストレスを抱えることなく、子どもの表情や行為、声の調子、思いなど未熟な表現に保育者は応え、寄り添いながら「子どもは一人の尊重すべき人格者」として、子どもなりに自分を発達させようとする力と可能性を引き出すように援助しています。

そのために、保育の方法として、特定の保育士の愛情深いかかわりが基本的な信頼関係形成を促すということに基づき、また、保育者も一人一人の子どもをより理解できるために3歳未満児は、保育者の育児担当制を取り入れています。

3歳以上児は3,4,5歳児の異年齢保育を取り入れている。これは、クラスを大きな家族としてとらえ、子ども自身が刺激し合つて、仲間を尊敬したり、思いやったりすることや年長児は年少児を助けることによって自信が湧き意欲へとつながり、年少児は年長児のすることを模倣したり、身近な人から教えてもらうことによって早く大きくなりたいという努力、意欲をもつようになるといった保育効果を考慮しているからです。

このような日々の取り組みのなかで、家庭を含めた24時間の日課を考慮し、ていねいに育児にかかわり、安定した生活を促すようにしています。

### (2) 本物に出会い、触れることを通して多様な経験をし、成長、発達を促しています。

風、水、土、雨、植物、絵画、音楽など本物に触れ、五感を使って様々な体験をしながら運動機能の発達や知的好奇心、思考力、認識力、創造性を育てています。また、様々な体験のなかで、子どもの成長に重要な達成感、挫折感、葛藤、充足感などの感情を味わえるようにしています。

- ◆具体的事例
- ①食器は陶器を使用し、食材はより自然食品、おやつは手作りにしている。
  - ②見る環境として油絵、版画、童の木像などを園内に配置している。
  - ③『環境教育』として、〈子どもから親への発信〉〈本物に触れる〉をテーマに自然事象・社会事象などを観察し、五感を通して知る楽しさを学ぶことや清掃活動などの体験を通して、家庭での話題となり身近な地域の環境美化やエコ活動に関心を持たせ、豊かな心情を持つ子どもの育成を図っている。

### (3) 『応答的保育』を実践し、子どもが自ら考え、行動できるように援助しています。

『応答的保育』とは、子どもの発達観を心理学者J・ピアジェやJ・M・ハントの流れをくむ人間発達の相互作用説である認知発達心理学に基づくものであります。これは、子どもは人間を含む環境とのやりとりで成長・発達するという考えを基盤にし、人間はもちろん子どもを含めて、外から賞や罰を与えられなくとも、自分のもっている能力や発達の

レベルより「少し程度の高い」あるいは「少し複雑な」環境や刺激に接するとき、自ら興味を持って行動するというものである。

つまり、『応答的保育』は子どもの教育、子どもの保育において環境からの応答性を重視する保育です。その保育は、子どもの遊びのなかで、おもちゃや物の応答性をどのように考え、準備するか、また、保育士や保護者が「ことばによる応答」でどのように対応するか、さらには「心の応答」によって共感的な心情をどのように作りだしていくかといったことから構成されています。

『応答的保育』を行うことによって、子どもは言葉をはじめとした知的な能力、自発性、意欲、他者への信頼感が培われていくことを目的としています。

- ◆具体的事例 ①子どもが主体的に生きること。一人一人がやりたい活動に指示や命令など条件づけられた生活ではなく、十分に子どもが自己発揮して主体的に取り組むことができる。
- ②適切なズレをもった物理的環境の準備。
- ③遊びなどの活動に必要なものがいつも一定のところに置いてあり、繰り返し出来る。
- ④人的環境のなかで大きな役割を果たす異年齢保育の実施。
- ⑤保育者が目立たない。

### 3. 園行事等について

○別紙参照 《大和保育所 平成28年度事業（行事）報告》

### 4. 施設整備について

○ 固定資産物品 特に購入はなし

### 5. 平成28年度 苦情解決結果について

※ 特に苦情・要望はありませんでした。

### 6. その他について

#### (1) 安全管理

○ 防災訓練 毎月1回避難訓練(火災・竜巻・不審者・地震)、年1回消火、通報訓練を実施しました。

○ 4園合同職員研修 テーマ「保育施設における深刻事故予防とコミュニケー

ション」

講師：NPO法人保育の安全研究・教育センター 掛札逸美氏

- 健康管理 園児・職員の定期診断及び全職員の細菌検査を毎月実施しました。健康管理には最善の注意を払い、伝染病については最善の処置を行ってきました。
- 衛生管理 危険箇所、施設の衛生管理についての点検整備を行いました。年2回専門業者による害虫駆除、冬場の感染症対策

## (2) 地域交流

- ・毎年参加している大和地区の夏祭りに参加予定でしたが雨天のため中止となりました。
- ・園児の祖父母の保育参観、交流会を実施しました。
- ・地域公開保育を毎月10、20日に行い、地域交流を行いました。  
総参加人数 延 大人75人、子ども81人

## (3) 実習生・ボランティア

- ・大学、短期大学生の受入校（4校） 17名
- ・大学、短期大学生見学実習（3校） 59名
- ・大学・短期大学生自主実習 5名
- ・専門学校生の受入校（2校） 5名
- ・高校生の受入校（1校） 13名
- ・中学生職場体験学習（3校） 11名
- ・他保育園より見学者（1園） 4名

### ・ボランティア

毎月1回絵本の読み聞かせ、

精華女子短期大学生よりオペレッタ上演

福岡県地球温暖化防止活動「エコ・マザー出前講座」による環境教育

家庭教育を支援する社会教育主事派遣事業による保護者講演会

## 平成28年度事業（行事）報告

社会福祉法人純正福祉会 大和保育所

### 1、特別保育事業

(1) 延長保育促進事業 18時から19時

(2) 保育所地域活動事業

異年齢交流事業 毎月2回あそぼ会 利用者数 大人75人 子ども81人

世代間交流事業 中学生体験学習受け入れ（3校） 12人

(3) 一時保育事業 受け入れ人数 延56人

### 2、園行事

4月 1日（水）第45回入園のつどい

8日（金）新中学生同窓会

15日（金）内科検診 嘱託医：上田内科胃腸科医院

23日（土）親子遠足 場所：白水大池公園

5月 18日（水）わらべうた遊び 講師：児玉敦子先生 3, 4, 5歳児参加

19日（木）味噌作り 講師：あいわ農園松尾緑氏 5歳児参加

26日（木）歯科検診 嘱託医：松本歯科クリニック

27日（金）春日市療育訓練施設くれよんクラブから子どもの観察と支援会議

6月 1日（月）～5日（金）保育参観週間

1日（月）クラス懇談会（1組）：

2日（火）クラス懇談会（2組）

3日（水）クラス懇談会（そら組）

4日（木）クラス懇談会（はな組）

5日（金）クラス懇談会（たんぼぼ組）

14日（火）幼児安全法講習 日本赤十字社福岡県支部 2園職員参加

7月 12日（火）環境教育 福岡県エコ出前講座 テーマ「昆虫の棲む自然界」

講師：まほろば自然学校代表 岩熊志保氏 5歳児参加

13日（水）わらべうた遊び 講師：児玉敦子先生 3, 4, 5歳児参加

27日（水）お化け屋敷招待 場所：光町児童館 5歳児参加

28日（木）春日市ALT外国人英会話講師派遣教室 4・5歳児参加

29日（金）春日市療育訓練くれよんクラブから子どもの観察と支援会議

- 8月 6日(土) 大和町地区夏まつり 5歳児参加(雨天のため中止)
- 24日(水) わらべうた遊び 講師:児玉敦子先生 3, 4, 5歳児参加
- 25日(木) 春日市ALT外国人英語講師派遣教室 4.5歳児参加
- 30日(火) 春日市子育て支援センターから子どもの観察と支援会議
- 9月 24日(土) 第45回なかよし運動会 場所:大谷小学校運動場
- 10月 12日(水) わらべうた遊び 講師:児玉敦子先生 3, 4, 5歳児参加
- 14日(金) 敬老の日 園児祖父母保育参観 参加者42名
- 24日(月) 内科検診 嘱託医:上田内科胃腸科医院
- 26日(水) 歯科検診 嘱託医:松本歯科クリニック
- 27日(木) 環境教育:テーマ「エコについて学ぶ」  
講師:地球温暖化防止推進委員 小出まする氏 3, 4, 5歳児参加
- 31日(月) 春日市療育訓練施設くれよんクラブから子どもの観察と支援会議
- 11月 2日(水) 精華女子短期大学よりオペレッタ上演 3.4.5歳児参加
- 9日(木) 柿狩り遠足 場所:うきは市耳納の里 5歳児参加
- 11日(金) 保護者講演会 家庭教育を支援する社会教育主事派遣事業  
講師:学校教育課社会福祉主事 新田 聖氏 保護者33名参加
- 天体観測(月) 園児、保護者参加
- 17日(木) 焼き芋会 5歳児参加
- 28日(月) 春日市子育て支援センターから子どもの観察と支援会議
- 12月 21日(水) クッキー作り 5歳児参加
- 22日(木) クリスマス会
- 1月 15日(金) つどいやまと会リハーサル ふれあい文化センター
- 16日(土) 第15回つどいやまと会 ふれあい文化センター
- 2月 3日(水) 節分
- 17日(金) 光町児童館より新一年生へ 5歳児参加
- 23日(木) 卒園遠足 太宰府天満宮・九州博物館へ 5歳児参加
- 3月 4日(土) 第45回大和保育所卒園式 平成29年度在園児入所説明会
- 8日(水) 交通安全教室 春日警察署より指導 5歳児参加
- 10日(金) 春日市子育て支援センターから子どもの支援連携会議
- 11日(土) 平成29年度新入園児入所説明会
- 20日(祝) 純正福祉会4園合同研修会  
講師:NPO法人保育の安全研究・教育センター 掛札逸美氏
- 31日(火) 保育終了

※春日市運動発達促進事業参加～年2回運動発達測定(4.5歳児)

幼稚園・保育園・小学校合同運動発達会議、春日東小学校体育授業視察